



「手を合わせてください」「いただきます」（深溝小学校5年生）

# 小学校の給食用食器

# PEN樹脂に

## 9月 定例会のあらまし

9月定例会は、9月1日に招集され、9月28日までの28日間の会期で開かれました。

財政健全化判断比率の報告1件、教育委員の任命など人事案件2件、税条例の一部改正など単行議案3件、補正予算5件。平成27年度決算認定9会計の議案が上程され、いずれも原案どおり可決・認定しました。

そのほか、陳情4件を審議し、2件を採択、2件を不採択としました。議員提出議案2件が提案され、可決しました。

一般質問は、8人が町政全般にわたる課題をただしました。

### 財産の取得

小学校の給食用食器を、従来の強化磁器製からPEN樹脂製食器に変更して、破損の減少と軽量化を図る。飯椀・汁椀・角仕切皿を各3000枚購入する。

契約金額

967万7880円

契約方法

8社の指名競争入札

契約の相手方

丸天産業(株) (豊橋市)

納期

平成28年12月26日まで

衛生上の安全性は。

食品衛生法および添加物などの規格規準に適合している。

使用耐用年数は。

5年から7年(メーカー確認)。

(反対3賛成12で可決)



食器のキャラクターは継続されます  
PEN(ポリエチレンナフタレート)樹脂

### 町税条例等の一部改正

所得税・住民税の医療費

控除の5年間特例措置

制度の内容は。

薬局で購入する市販薬も対象となる。

住民への周知は。

広報12月号でお知らせ

する。

(反対1賛成14で可決)

一般会計補正予算

3億2158万円増額

好調のふるさと納税

4億円規模に

主な事業(歳出)

ふるさと寄附業務委託料

1億9500万円

Q 寄附金(納税)の申込み状況と見込みは。

A 平成28年5月に返礼品を開始して、8月31日現在1835件で7588万円。年末までに総額4億円が想定できる。

Q 寄附金の内訳は。  
A 返礼品が50%。主に楽天へ支払う手数料が15%。町の税収入になるのは35%。

自動走行関連技術新産業創  
生調査検討業務委託料

6000万円

Q 国の新型交付金3000万円と、企業協力金300

0万円の使途は。

A 一般道の自動走行、3D地図の開発、農業の技術活用など。

介護ロボット等導入支援事業補助金(国費)

92万7000円

Q 事業内容は。

A ヘッドからの転落防止センサー付機器を「まどかの郷」に3台導入。

生活道路等整備工事費

4000万円

地元要望が強い緊急性・重要性があるものを実施。

教育施設整備基金積立金

5000万円

(全員賛成で可決)

人事案件

固定資産評価審査委員

本多 幸夫氏(新田区)

(全員賛成で同意)

教育委員

平松 敏明氏(横落区)

高橋 文代氏(里区)

(全員賛成で同意)

議員提出議案

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

(反対1賛成14で可決)

定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

(反対1賛成14で可決)

(反対1賛成14で可決)

平成28年度幸田町一般会計・特別会計 9月補正予算と採決結果

会計名		補正額	補正後の額	採決
一般会計	(第3号)	3億2158万円	146億6131万円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険	5357万円	38億4996万円	全員賛成で可決
	介護保険	1238万円	18億4786万円	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	財源更生(0)	3億7638万円	全員賛成で可決
	下水道事業	1500万円	7億6247万円	全員賛成で可決

陳情

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書  
陳情者 武石幸一  
(反対13賛成2で不採択)

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書  
陳情者 武石幸一  
(反対13賛成2で不採択)

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書  
陳情者 武石幸一  
(反対1賛成14で採択)

○定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書  
陳情者 幸田町教員組合 執行委員長 小林 淳  
(反対1賛成14で採択)